

## 思い出の品々一つの額に

意匠登録の製造法応用 「魔法の仕切り」収納実現

一 始 アイコ  
橋・アを  
豊販 売

木製額縁製造のアイコー(豊橋市大岩町、近藤吉央社長)はこのほど、同社が意匠登録している額縁製造法を応用し、賞状だけでなくメダル、写真も一緒に入れてもコンパクトに収納できる額縁の販売を始めた。栄光の思い出が1つのフレームの中にびたり。スポーツ少年たちに喜ばれそうだ。(高石昌良)



手案を提出した近藤社長は「これからもいろいろしていきたい」と語る。

意匠登録の骨子  
は、額縁の中に間仕切り棒を一本はめ込むだけ。この「魔法の一本」によって、賞状とメダルを小型の額縁にすっきりと納めることが可能になった。従来品はマットを敷いて両者を並べていたため、額縁全体が大きくなるのを避けられなかった。

同社は昨秋、このアイデアを商品化して叙勲額の市場に投入したところ大きな反響を得た、そして今春意匠登録を果たしたのを契機に、社全体で活用法を練ってきた。このほど発売に踏み切ったのは、「メダル・賞状額縁」と「メダル・写真額縁」の2種類。このうち「メダル・写真額縁」は、やや小さめの写真をセツトすれば、その周囲に寄せ書きを記すこともできる。

近藤社長は、「少年野球で優勝したチームが、集合写真とメダルを飾り、思い出を寄せ書きすれば一生の宝になる。これからも額縁づくりを通して、いろいろな夢を提案していきたい」と語る。

(A3サイズ)が入る額は6912円(同)。ネットなどで販売している。問い合わせは同社(0532・417575)へ。

メダルと写真が入る額は4158円(税込み)、メダルと賞状